



三重中央消防指令センター

～津市・鈴鹿市・亀山市による3市共同運用が始まります～

始動!



通信指令課 ☎254-0358 ☎256-4100

4月から消防指令センターの
正式運用がスタート

119番通報を受け付ける消防指令センターは、火災や救急などの通報を24時間365日受け付け、迅速かつ的確に出動指令を行う拠点です。市民の安全・安心を守るため、災害種別に応じた出動指令や情報伝達を担い、地域の「もしも」を支える重要な役割を果たしています。

しかし近年、災害が複雑・多様化し、大規模災害時には広域的な対応が求められていることや、最新のシステム・設備を装備した消防指令センターの整備には多額の費用が必要になるなどの課題もありました。

そういった中、消防庁が市町村の消防の連携・協力の基本指針を策定。消防指令業務の共同運用がそれらの課題を解決するために大きな効果が見込めると示したことを踏まえ、地域が隣接しており消防指令センターの更新時期が近い鈴鹿市、亀山市とともに整備に向けた検討を重ねてきました。その中で「市境界付近の応援・受援体制の強化」や「有利な財源を活用した

整備費用の低廉化」「効率的な人員配置」など、3市にとって大きな効果があることを改めて確認できたことから、消防指令センターを共同運用することとしました。

令和4年10月に3市による消防通信指令事務協議会を設置し、令和5年度に実施設計、令和6年度には整備工事に着手し、今年度末までの試験運用を経て、4月から正式運用を開始します。

最新のシステムを備えた消防指令センターと、訓練を重ねた3市の職員が、市民の安全・安心を守り続けます。



三重中央消防指令センターが設置された津市消防本部